



第4回

Claude Code への最初のプロンプト

公式の教材を、順番に

Anthropic 公式 Claude Academy 「Claude Code 101」

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

この資料について



原石工房

Anthropic とは関係のない、非公式の資料です

公式の学習サイト Claude Academy の日本語訳です

原文（英語）Claude Code 101 / Your first prompt

原文を省略せずに訳しています。訳や解釈の誤りは私の責任です

全51回の、今日はここ



原石工房

Claude Code 101

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

第1回～第12回

Claude Code in Action

13 14 15 16 17 18 19 20 21

第13回～第21回

スキル

22 23 24 25 26 27

第22回～第27回

手分け (subagents)

28 29 30 31

第28回～第31回

MCP 入門

32 33 34 35 36 37 38 39 40

第32回～第40回

MCP 応用

41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51

第41回～第51回

今日はここ 第4回

今日のレッスン



原石工房

Claude Code 101 の4つめ

原題 Your first prompt

訳 Claude Code への最初のプロンプト

3つの節と、最後にまとめがあります

このレッスンの流れ



原石工房

教材の並びどおり。この番号が、このあとの見出しに出てきます

① どこまで許すかを選ぶ

② プラン モード

③ 例：ダークモードの切り替えを足す

① どこまで許すかを選ぶ



原石工房

原題 Choosing a Permission Mode

Shift + Tab を押すと、順に切り替わる

どこまで許すか	ファイルの書き換え	命令の実行
手動	そのつど聞く	そのつど聞く
自動で受け入れる	自動で通る	そのつど聞く
自動	自動で通る	自動で通る

※ 自動のあいだは、裏で安全の確認が見ている

Claude が作業している間、どれくらい目を配っておくかは、自分で選べます

Shift + Tab を押すと、段階が順に切り替わります

※ Shift + Tab が効くのはターミナルです (Mac も Windows も同じ)。デスクトップアプリは、入力欄のそばにあるモード選択で変えます。いまの段階がそこに出ています

正しい・間違っているという答えはない

① 手動と、自動で受け入れる



原石工房

節1のつづき

Shift + Tab を押すと、順に切り替わる

どこまで許すか

ファイルの書き換え

命令の実行

手動

そのつど聞く

そのつど聞く

自動で受け入れる

自動で通る

そのつど聞く

自動

自動で通る

自動で通る

※ 自動のあいだは、裏で安全の確認が見ている

手動：ファイルを書き換えたいとき、命令を実行したいとき、そのつど許可を求めています

自動で受け入れる：ファイルの書き換えは自動で通りますが、命令の実行にはまだ許可が要ります

正しい・間違っているという答えはない

① 3つの段階を、くわしく



原石工房

Shift + Tab を押すたびに、任せる量が1段ずつ増える



※ 自動のあいだは、裏で安全の確認が1つずつ見ている

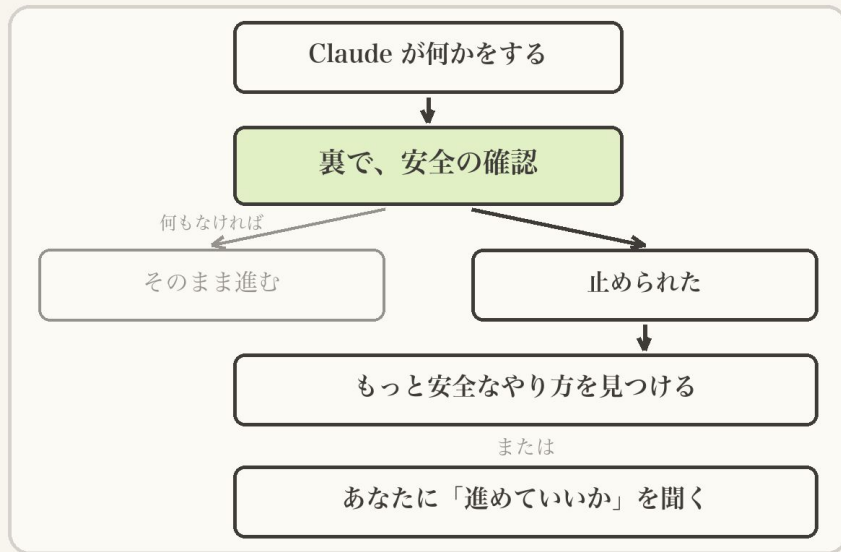
正しい・間違っているという答えはない

① 自動



原石工房

節1のつづき



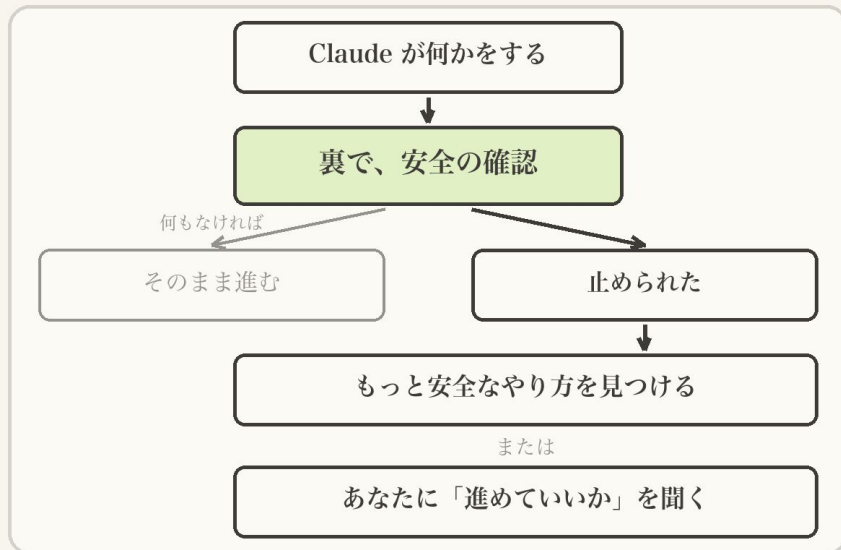
許可を聞かない代わりに、裏で見張っている

自動：許可を聞かずに作業を進めます。そのあいだ、裏で安全の確認が1つずつの行いを見えています

止められたときは、Claude はたいていもっと安全なやり方を見つけるか、あなたに「進めていいか」を聞きます

① 正しい答えはない

節1の結び



許可を聞かない代わりに、裏で見張っている

正しい・間違っているという答えはありません

自分が落ち着いていられるやり方で構いません

※ 段階の呼び名と数は、使う場所によって変わります。いまのターミナルでは、通常→自動で受け入れる→プランの順に回ります

① ここで出てきた言葉



原石工房

まず2つ

プロンプト

Claude に打ち込む、やってほしいことの文

Shift+Tab

Shift と Tab を一緒に押す。ターミナルでモードを切り替えるキー

① ここで出てきた言葉（つづき）



原石工房

あと2つ

命令（コマンド）

ターミナルに打ち込む、機械への
言いつけ

裏で安全の確認

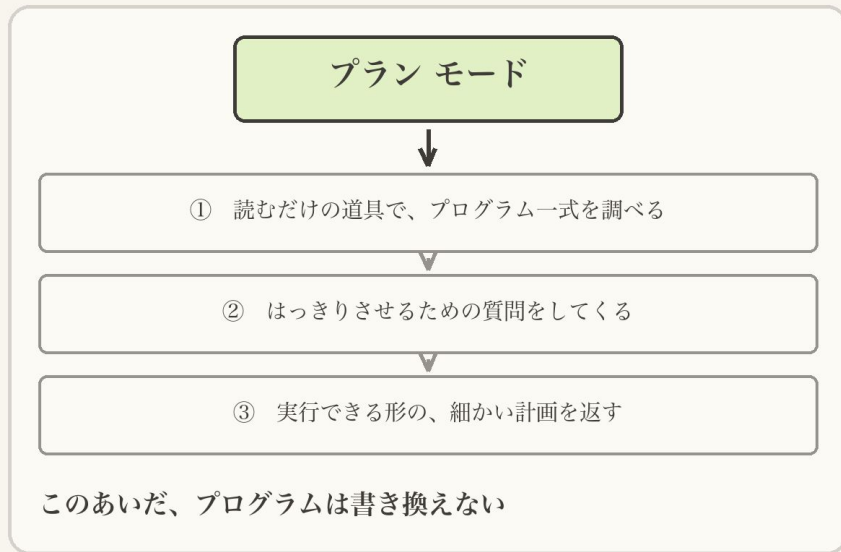
画面には出ないところで、危ない
ことをしていないか見張る仕組み

② プラン モード



原石工房

原題 Plan Mode



Shift + Tab で回る段階の中には、
プラン モードもあります

あなたの書いた文を受け取り、読む
だけの道具を使ってプログラム一式
を調べ、あなたが提案したやり方を
下調べします

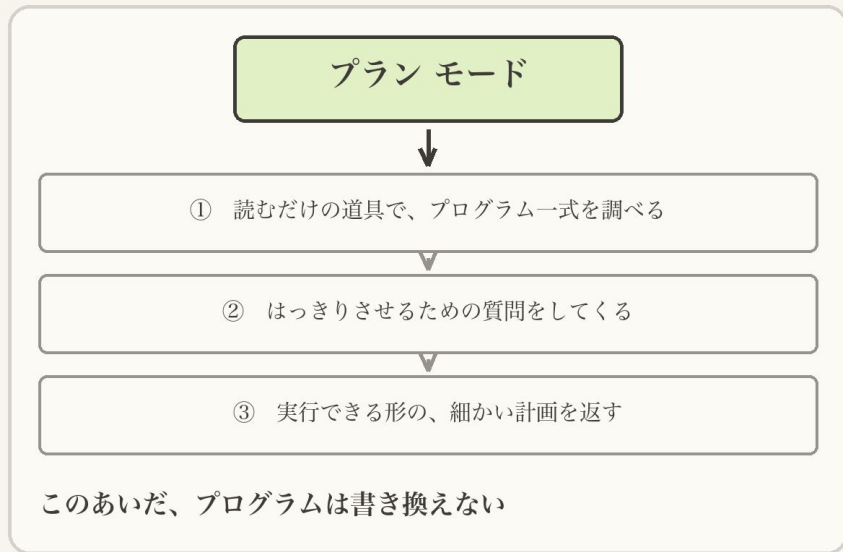
まず調べて、聞いて、計画を返す

② 質問して、計画を返す



原石工房

節2のつづき



まず調べて、聞いて、計画を返す

途中で、はっきりさせるための質問をしてきます

そのうえで、実行できる形の、細かい計画を返してきます

② 力を発揮するところ



原石工房

節2の結び

プラン モードが、とてもよく効くところ

込み入った書き換えの計画を立てる

どこをどう直すかを、先に全部出させる

安全にプログラムを見直す

読むだけなので、触られる心配がない

何段階もある作り込みを任せる

ある機能に向けて、順に積み上げる仕事

力を発揮するのは、まさにここ

込み入った書き換えの計画を立てるときや、安全にプログラムを見直すときに、とてもよく効きます

ある機能に向けて、何段階もある作り込みを Claude に任せる場面は多いはずです

プラン モードが力を発揮するのは、まさにそこです

② ここで出てきた言葉



原石工房

まず2つ

プラン モード

すぐには書き換えず、まず計画
を立てさせる段階

読むだけの道具

中身は読めるが、書き換えはで
きない道具

② ここで出てきた言葉（つづき）



原石工房

あと2つ

プログラム一式

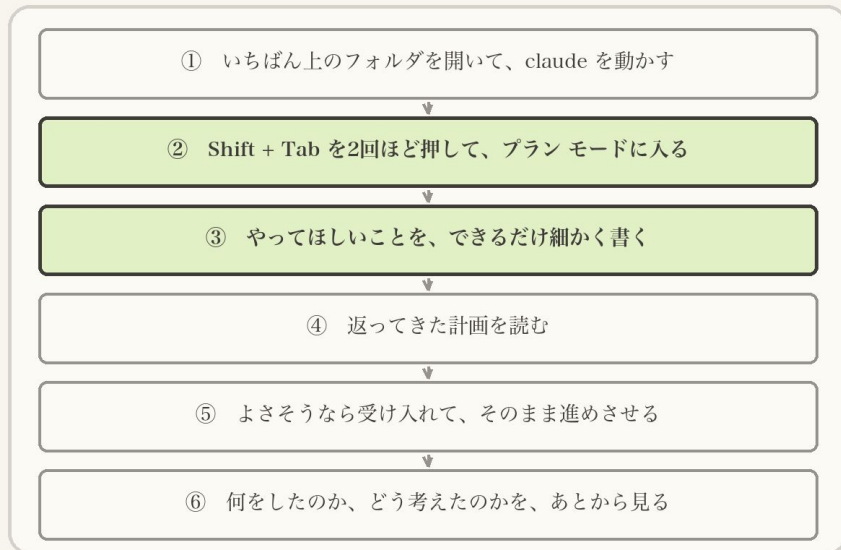
そのプロジェクトのプログラム全体

機能

アプリの中の、ひとまとまりの働き

③ 例：ダークモードの切り替え

原題 Example: Add a Dark Mode Toggle



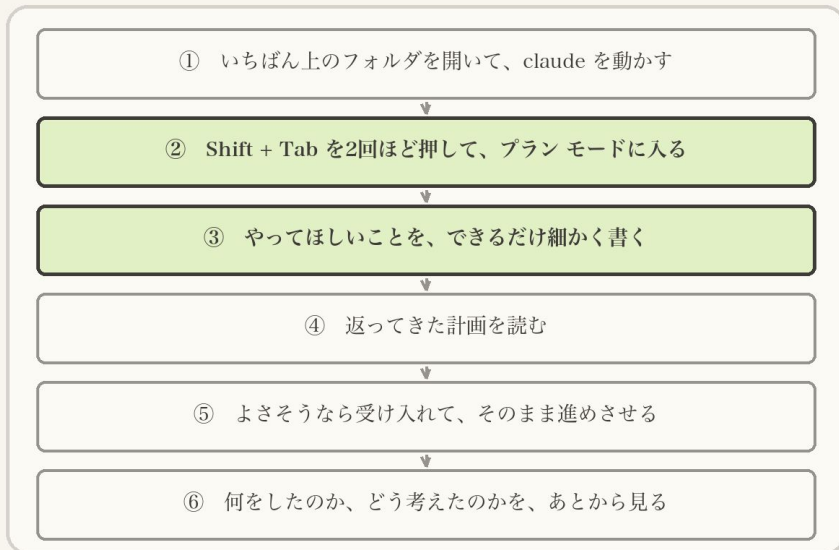
ダークモードの切り替えを足す、という例

ひとつ、例を通して見てみましょう。ダークモードの切り替えが要るアプリがあるとして

自分のプロジェクトのいちばん上のフォルダを開いて、claude を動かします

③ プラン モードに入って、書く

節3のつづき



Shift + Tab を2回ほど押し
て、プラン モードに入ります

そのうえで、たとえばこんな
文を書きます

ダークモードの切り替えを足す、という例

③ 書く文は、たとえば

節3のつづき

① いちばん上のフォルダを開いて、claude を動かす



② Shift + Tab を2回ほど押して、プラン モードに入る



③ やってほしいことを、できるだけ細かく書く



④ 返ってきた計画を読む



⑤ よさそうなら受け入れて、そのまま進めさせる



⑥ 何をしたのか、どう考えたのかを、あとから見る

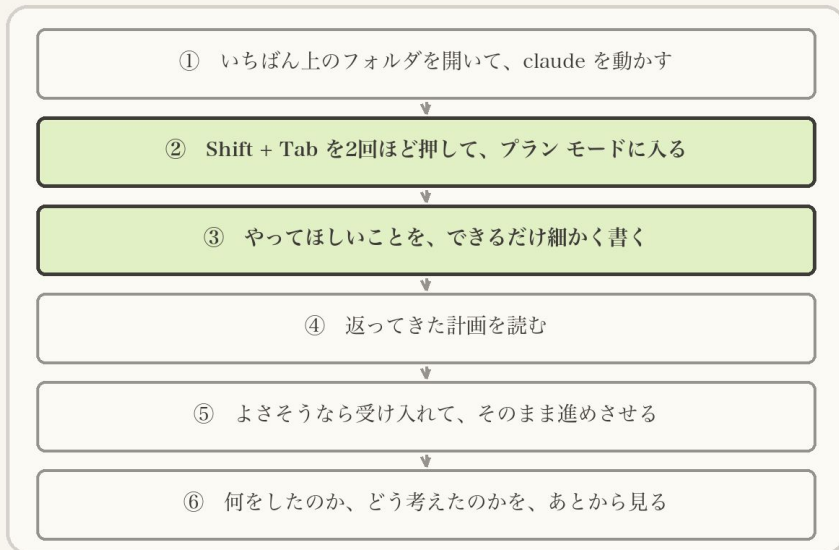
「アプリ全体にダークモードを入れたい。ヘッダーに切り替えスイッチを作って、明るい表示と暗い表示を行き来できるようにしてほしい」

「いま使っている明るい配色をもとに、ちょうどよい対比の色を見つけたい」

ダークモードの切り替えを足す、という例

③ 計画を読んで、進めさせる

節3のつづき



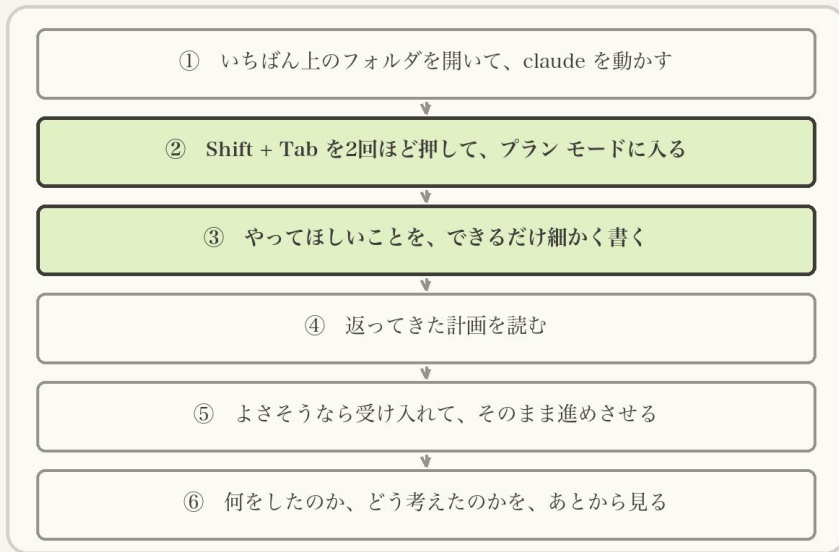
ダークモードの切り替えを足す、という例

Claude に計画を立てさせます。
返ってきた計画を読んで、よさそう
なら受け入れ、そのまま進めさせま
す

どこまで許すかの段階によっては、
途中で確認を挟んでくることもあり
ます

③ あとから、そのまま見られる

節3の結び



終わったあとは、Claude
が何をしたのか、どう
やってその結論にたどり
着いたのかを、そのまま
見ることができます

ダークモードの切り替えを足す、という例

③ ここで出てきた言葉



原石工房

まず3つ

ダークモード

画面の背景を暗くした表示のしかた

切り替えスイッチ

押すたびに、入と切が入れ替わるボタン

ヘッダー

画面のいちばん上にある帯の部分

③ ここで出てきた言葉（つづき）



原石工房

あと2つ

いちばん上のフォルダ

そのプロジェクトの、大もとの
フォルダ

対比の色

文字と背景のように、はっきり
見分けがつく色の組み合わせ

まとめ



原石工房

原題 Recap

できるだけ細かく、具体的に書く

一段ごとに様子を見ていることも、できる

書き始める前に、プラン モードで掘らせる

レッスン4で押さえるところ

Claude Code を使うときは、書く文をできるだけ細かく、具体的にしてみてください

一段ごとに様子を見ていたいなら、そうすることもできます

プラン モードを使って、書き始める前に、やりたいことの中身まで Claude に掘らせてください

今回のまとめ



原石工房

この回で押さえるところ

- ・ Shift + Tab で、どこまで許すかを切り替える
- ・ 手動／自動で受け入れる／自動の3つ。自動のあいだは裏で安全の確認が見ている
- ・ プラン モードは、読むだけで調べ、質問して、計画を返す
- ・ 込み入った書き換えと、安全な見直しに、とてもよく効く
- ・ 書く文は、できるだけ細かく、具体的に



Claude Code 101 の5つめ

原題 The explore → plan → code → commit workflow

訳 調べる→計画→書く→確定の流れ

全51回の、5回目です

あなたなら、どの段階から始めますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く